

小竹町教育委員会

小学校 令和5年度 全国学力・学習状況調査結果

全国の小学校6年生を対象として、令和5年度全国学力・学習状況調査が実施され、その結果が公表されました。本町の結果は次のとおりです。

教科（国語科・算数科）に関する調査について	
国語	本町の標準化得点は、全国平均を大きく上回りました。
算数	本町の標準化得点は、全国平均を大きく上回りました。

児童質問紙による生活実態調査について	
本町の児童は、「国語への関心等」「算数への関心等」「自己有用感」「生活習慣・学習習慣」について全国平均を上回りました。また、「規範意識」については、全国平均とほぼ同程度でした。	
学習面	「授業で学んだことをほかの学習に生かしている」「将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業についたりしたいと思う」「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる」「算数の勉強が好き」「先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれている」「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる」の項目については、全国の平均を上回りました。 一方、「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり1時間以上勉強をしている」「自分と違う意見について考えるのは楽しい」の項目については、全国の平均を下回り、課題が見られました。
生活面	「将来の夢や目標を持っている」「学級生活をよりよくするために、学級活動で話し合い、互いの意見の良さを活かして解決方法を決めている」「いじめはどんな理由があってもいけない」の項目については、全国の平均を上回りました。 一方、「読書は好き」「地域や社会をよりよくするために、何かしてみたい」の項目については、全国の平均を下回り、課題が見られました。